

# 平成29年度 全国景観会議 中国・四国ブロック会議 報告



島根県土木部都市計画課

## ■ 会議の概要

### ◆ 開催日

平成29年11月16日(木)・17日(金)

### ◆ 会議会場

島根県出雲市 出雲市役所

### ◆ 現地研修

島根県出雲市内

### ◆ 参加者

国土交通省 中国地方整備局・四国地方整備局

各県 鳥取県・岡山県・広島県・山口県・香川県・  
愛媛県・高知県・島根県(事務局)

県内各市町 松江市他11市町

# ■ 会議の概要

## ◆ 開催日時

平成29年11月16日(木) 14:00~17:00

## ◆ 議事

1. 来年度の国等への要望について

2. 全国景観会議での検討事項

① 総会現地視察と全体研修会  
の統合

② 負担金の軽減

③ 繰越金の有効利用

④ 未加入自治体への働きかけ



# ■ 会議の概要

## 3. 提案議題

- ① 景観計画の策定について
- ② 「主要な観光地」における景観計画の策定について
- ③ 景観計画区域の拡大等の計画の見直しに関する取り組みについて
- ④ 県担当区域(景観行政団体未移行市町村)における景観形成の推進について
- ⑤ 景観重要建造物の指定状況について
- ⑥ 景観整備機構の指定状況等について
- ⑦ 景観への関心が高まるような啓発事業について
- ⑧ 太陽光発電設備の規制について
- ⑨ 太陽光発電施設の設置に対する行政手法について
- ⑩ 風力発電施設に関する景観的規制について

# ■ 会議の概要

## ◆ 事例紹介

### 1. 島根県の景観行政の取組について(島根県)

- ・風力・太陽光発電施設の事務取扱
- ・携帯電話基地局に関する指針 他

### 2. 松江市の景観形成について(松江市)

- ・松江城天守からの眺望基準(高さ規制)
- ・景観地区(塩見縄手地区)
- ・景観重要樹木(タブの木) 他

### 3. 出雲市の景観への取り組み(出雲市)

#### ○神門通り 活性化への取り組み 他

- ・「神門通り甦りの会」 民間先行行政後方支援方式
- ・建物修景補助制度と道路整備(歩車共存道へ)

# ■ 現地研修の概要

## ◆ 実施日時

平成29年11月17日(金) 8:30~13:00

## ◆ 主な実施場所

島根県出雲市内

- ・ 出雲平野築地松散居景観
- ・ 旧大社駅 (国重要文化財)
- ・ 出雲大社神門通り

## ◆ 参加者

国土交通省 中国地方整備局・四国地方整備局

各県 鳥取県・岡山県・広島県・山口県

香川県・愛媛県・高知県・島根県(事務局)

県内市町村 出雲市 他3市町

# ■ 現地研修（築地松散居景観：車窓見学）

## 現地研修① 築地松散居景観（日本三大散居村）



### 【築地松散居景観】

築地松は、厳しい冬の季節風から屋敷を守る、黒松を配した出雲平野独特の屋敷森のことをさす。

県と出雲市による補助制度もあり、協議会による保全に努めている。

# ■ 現地研修(旧JR大社駅:国重要文化財)

## 現地研修② 旧JR大社駅(国重要文化財)



### 【旧JR大社駅】

明治・大正・昭和・平成と四時代を生きた大社駅。

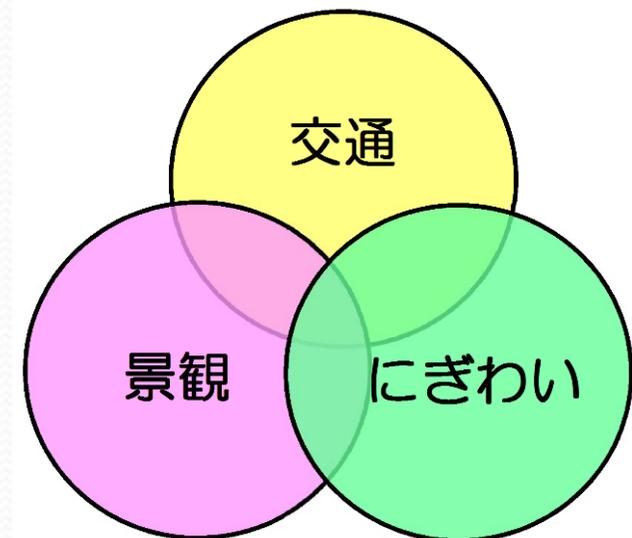
JR大社線の廃止に伴い駅としての役割は終わったが、国文として保護されるとともに、神門通りの歴史を伝える資料が展示されている。

## ■ 現地研修（出雲大社神門通り）

現地研修③ 出雲大社神門通り（地域と行政が一体となって復活！）

- かつてにぎわっていた門前町も1960年代からの車社会の到来により
- 廃れてきた。
- しかし、平成19年の地元有志による「神門通り甦りの会」発足を契機
- に行政と地域が一体となり取り組んだ結果、神門通りは甦った。

- 地域：賑わい創出、観光客へのおもてなし
- 建築：建物修景助成
- 道路：歩行空間の確保、石畳舗装



# ■ 現地研修(出雲大社神門通り)

## 現地研修③ 出雲大社神門通り



### 【神門通り見学】

歩きやすくなった神門通り。  
観光客の増加に伴い、出雲  
そば屋やおしゃれな茶店の出  
店が相次いでいる。

黒松の樹勢も回復した。

# ■ 現地研修（出雲大社神門通り）

整備前

整備後

インフラ



歩道2.5m + 車道7.0m + 歩道2.5m

幅員構成の見直し

安心して楽しみながら歩ける道へ!

〈沿道店舗の声〉

出雲の地ならではの  
お店が増えて、  
活気づいてきました。



沿道店舗数の増加

観光客のまち歩きエリアの拡大  
空き店舗解消!



自動車速度の低減!  
37km/h → 31km/h

歩行空間3.5m + 車道5.0m + 歩行空間3.5m

雇用創出!  
地域活性化!



沿道



- ◆ 出雲大社周辺入込客数が増加  
【2,468千人/年（H22）⇒ 6,076千人/年（H27）】
- ◆ 出雲市内の宿泊客数が増加  
【456千人/年（H22）⇒ 603千人/年（H27）】
- ◆ 出雲大社周辺の宿泊客数が増加  
【24千人/年（H22）⇒ 46千人/年（H27）】
- ◆ 店舗数が増加し、活気や賑わいを創出。沿道店舗の利用客が増え、地域の売上向上に寄与。
- ◆ 神門通り線の整備後、沿道の地価が上昇

